千電工や市造協らを表彰

社会貢献・寄付者に感謝状

千葉市

千葉市は2日、第110回地域社会貢献・寄付行為者感謝状贈呈式をオークラ千葉ホテル3階「エリーゼ」で開催した。感謝状贈呈の対象は、地域社会貢献者51件（個人32件、団体19件）、寄付行為者43件（個人24件、団体19件）。建設関係団体では、千葉県電気工事工業組合が「社会福祉への貢献（知的障害者の就労支援に使用する配電線を市内の社会福祉施設へ寄贈するボランティア活動を実施）」で地域社会貢献者、また（一社）千葉県宅地建物取引業協会千葉支部と千葉市造園緑化協同組合が「緑と水辺の基金に寄付」を行ったことにより寄付行為者として、神谷俊一市長から感謝状が手渡された。

建設関連企業では、㈱オーチューが「市政全般に寄付」、㈱地商総業が「教育みらい夢基金に寄付」、㈲いどやが「まちづくり応援寄付金に寄付」、新日本厨機㈱が「市施設・学校等に寄付（保育所や学校における給食に関する事業に寄付）」により寄付行為者として表彰された。

4組に分けて記念撮影を行った

感謝状贈呈を経て、式辞に立った神谷市長は「皆さま方は、日頃から自ら進んで活動され、地域社会のために貢献いただくなど、地域を支える重要な役割を担っている」との認識を示し、「皆さまの取り組みをぜひ、周りの方、後に続く方々にも広めていただき、1人でも多くの方が地域での活動の輪に加わるよう期待している」と述べ、引き続きのまちづくりへの参加と市に対する支援・協力を求めた。

また、松坂吉則・千葉市議会議長が来賓祝辞を述べた。松坂議長は「皆さまは人命救助、防犯、防火、社会福祉、市に対する寄付など、それぞれの分野において市政に貢献され、多大な功績を収めている」との見方を示し、感謝と敬意を表した。

感謝状を受け取るオーチュー

感謝状を受け取る千葉県電気工事工業組合

感謝状を受け取る新日本厨機

感謝状を受け取る千葉県宅地建物取引業協会千葉支部

感謝状を受け取る地商総業

感謝状を受け取る千葉市造園緑化協同組合

銚子市学校給食センター

施設等の修繕を計画

次期事業手法検討プロポ

銚子市は2日、「学校給食センター次期事業手法調査検討等業務委託」の公募型プロポーザルを公告した。委託料の上限額は1650万円。委託期間は、契約締結日の翌日から2026年3月31日まで。業務では、28年1月1日以降の事業実施に向け、施設・設備の大規模修繕・更新に関する計画を踏まえ、PFI、包括的民間委託、売却、直営など事業手法を調査・検討し、アドバイザリー業務を委託する際に必要となる仕様書などの素案を作成する。

そのほかの業務内容は、事業期間中のSPCにおける収支の最終見込み額の算出、修繕履歴の整理、主要設備・機器リストの作成、劣化度判定基準の作成、目視による劣化度調査、劣化状況の分析・評価、長期修繕計画表の作成、施設規模の試算、改修・修繕計画の検討、事業スケジュールの作成、民間事業者の参入意欲等調査、PSCの算定、VFMの算定、庁内会議等に使用する資料の作成、調査報告書の作成など。

学校給食センターは、大橋町17に所在。敷地面積は4100㎡。

建物は、SRC造2階建て、延べ床面積4302㎡。

旧学校給食第一共同調理場と旧学校給食第二共同調理場の施設の老朽化などに伴い、12年度にBTO方式により統合した給食センターを建設。提供食数は日量約3000食。配送校は16校。

プロポーザルの参加資格は、建設工事等入札参加資格者名簿に登録され、3月31日までにおいて、学校給食センターのPFI導入可能性調査業務やPFI更新に係る調査検討業務等の履行実績を有することなど。

今後は、8日までプロポーザルに関する質問書の提出を受け付け、11日に回答。15日に参加表明書などの提出を締め切り、24日に参加資格審査結果を通知。30日まで企画提案書などの提出を求め、8月5日のプレゼンテーション審査を経て、12日に審査結果を通知。同月下旬の契約締結を目指す。

現行の学校給食センター整備運営事業者は、東洋食品グループ。

融着施工で講習会

習志野市インフラ協 24人が参加

（一社）習志野市インフラ協議会は1日、習志野市企業局研修センターで開かれた習志野市管工事協同組合主催の「ポリエチレン管融着施工講習会」に参加。習志野市企業局職員を含め、総勢24人が受講した。管工事協同組合の鈴木千博理事長（鈴木水道㈱）は、あいさつで「官民一体で資材の安全性を検証することが重要」との見解を示し、「市民への安全なインフラ供給につながるため、この機会にしっかりと勉強してほしい」と期待を込めた。

講師は、㈱クボタケミックスCS推進部東日本技術サービス課の中居正弘課長が務めた。習志野市企業局の指定材となる高密度ポリエチレン管（HPPE）の引張性能試験の結果をもとに、融着接合と水圧試験の実演を行った。

講習会は、CPD制度の認定プログラムの対象となっている。

中居課長が融着接合の実演を行った

「お湯のしくみ」学ぶ

習志野市インフラ協 香澄小で出前授業

（一社）習志野市インフラ協議会は2日、習志野市立香澄小学校の4年生約38人を対象とし、「お湯のしくみ」をテーマとする出前授業を同校B棟4階家庭科室で開講した。3～4時限目に2回に分けて行い、各回約19人が受講。3時限目には、遠藤良宣・習志野市副市長が視察に訪れた。岩井健会長（㈱サクラ設備）は冒頭、出前授業の内容を説明した上で「クイズや実験を通して、教科書に載っていない専門知識を楽しみながら学んでほしい」と期待を寄せた。

講師は、リンナイ㈱東関東支店の岡田拓巳氏と土肥敬介氏が務め、リンナイ㈱の歴史や役割を説明。クイズでは「キッチンなどで使っているお湯はどのように作られるか」や「お湯を使う場所はどこか」と投げかけ、児童同士が相談しながら回答を導き出した。

そのほか、「どのように水からお湯になるのか」などの身近な疑問点を整理し、実物の給湯器を用いて、設備の構造や追い炊きの仕組みなどを解説した。

児童からは「お湯と水が両方出る仕組みは」「給湯機の製造費用はいくらか」「水量が弱くなるとお湯が冷たくなるのはなぜか」など、活発な質問が寄せられた。

遠藤副市長は、児童たちが元気かつ積極的に授業に参加する姿を評価。「お湯を作るのに、大勢の人が関わっていることを意識しながら生活してほしい」と呼び掛けた。

次回の出前授業は8日、秋津小学校4年生を対象に、同じテーマで開催する予定。

給湯器を用いて追い炊きの仕組みを実演した

熱心にクイズに参加する児童

柏市上下水道局「優良建設工事」

入吉田が受賞

柏市上下水道局

柏市上下水道局は2日、2025年度優良建設工事表彰式を水道局庁舎4階401・402会議室で執り行い、「柏第6処理分区汚水枝線工事（5－8工区）」および「光ケ丘中学校災害用トイレ整備工事」を施工した入吉吉田工業と主任技術者2人をたたえた。

表彰状授与に先立ち、飯田晃一・上下水道事業管理者は「今回の受賞は、日頃の仕事に対する真摯な取り組みの現れ」との見方を示した。また、技術者に対して「創意工夫、安全管理、周辺環境への配慮など、良質な工事を進める姿勢に敬意と感謝を表する」と述べた。

受賞者代表謝辞で、吉田孝幸代表取締役は「この栄誉を忘れることなく、さらなる技術の向上を図り、地域の方々の信頼を獲得できるよう努める」と引き締めた。

表彰は、前年度に完成した請負金額500万円以上の工事のうち、優良な成績を収めた施工者と技術者をたたえるもの。今回の対象工事は、選考対象38件の中から選ばれた。

「柏第6処理分区汚水枝線工事（5－8工区）」の施工場所は、若柴11から千余二297まで。請負金額は1億4784万円。主任技術者は佐藤博仁氏。

「光ケ丘中学校災害用トイレ整備工事」の施工場所は、光が丘4－23。請負金額は1895万3000円。主任技術者は福田勇次氏。

飯田事業管理者（左から2番目）と受賞者

医療施設整備費等補助金を交付

厚労省

厚生労働省は6月30日、2025年度医療施設等施設整備費補助金および医療提供体制施設整備交付金を内示した。千葉県への内示は▽医療施設等施設整備費補助金＝24年度補正予算からの繰越分12件・5474万5000円▽医療提供体制施設整備交付金＝25年度分2832万3000円、24年度補正予算からの繰越分8938万4000円――となった。

内示の概要は次の通り。

〔▽施設名＝①所在地②内示額〕

■医療施設等施設整備費補助金（繰越分）

▽島田台総合病院＝①八千代市②825万円▽茂原すみれ訪問クリニック＝①茂原市②2115万9000円▽千葉県立佐原病院＝①香取市②1750万8000円▽安房地域医療センター＝①館山市②165万円▽公立長生病院＝①茂原市②43万1000円▽下志津病院＝①四街道市②2220万円▽千葉県済生会習志野病院＝①習志野市②104万5000円▽天王台消化器病院＝①我孫子市②16万5000円▽クリニック柏の葉＝①柏市②90万8000円▽まなこどもクリニック＝①千葉市②94万5000円▽もねの里こどもクリニック＝①四街道市②11万4000円▽ふなばし朝比奈クリニック＝①船橋市②37万円

■医療提供体制施設整備交付金（25年度分）

▽順天堂大学医学部附属浦安病院＝①浦安市②2099万5000円（救命救急センター施設整備事業）、655万円（周産期医療施設施設整備事業）▽塩田病院＝①勝浦市②77万8000円

■医療提供体制施設整備交付金（繰越分）

▽順天堂大学医学部附属浦安病院＝①浦安市②227万8000円▽我孫子東邦病院＝①我孫子市②610万6000円▽君津市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホームつばさ③671万6000円

▽松戸市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームひなたぼっこ③773万円

▽市川市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホーム親愛③506万7000円

▽市川市＝①小規模多機能型居宅介護事業所②親愛の家③100万4000円

▽柏市＝①小規模多機能型居宅介護事業所②ゆかりの家③291万4000円

■自家発電設備整備

▽香取市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームあんじん③769万4000円

▽木更津市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホーム請西苑③1540万円

▽香取市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームいきいきの家香取③772万9000円

▽横芝光町＝①認知症高齢者グループホーム②グループホーム光③773万円

▽市川市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「伊勢宿家」③772万2000円

▽香取市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームいきいきの家くりもと③772万9000円

▽木更津市＝①認知症高齢者グループホーム②フォレストヒル③772万9000円

▽千葉市＝①生活支援ハウスなど②生活支援ハウスからたち③771万3000円

▽千葉市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームみつわ台桜レジデンス③760万1000円

▽船橋市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「古和釜」③772万2000円

▽柏市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「松が丘」③772万2000円

▽船橋市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「新船橋」③772万2000円

▽船橋市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「古和釜」③772万2000円

▽柏市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「松葉町」③772万2000円

▽柏市＝①認知症高齢者グループホーム②グループホームつどい「柏たなか」③772万2000円

▽匝瑳市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホーム花園③1012万2000円

▽市原市＝①介護老人保健施設②介護老人保健施設ユー・アイ久楽部③3997万4000円

▽市川市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホームナーシングホーム市川③2374万6000円

▽四街道市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホームあさひ園③1336万1000円

▽袖ケ浦市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホームサニーヒル③1699万7000円

▽鎌ケ谷市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人ホーム慈祐苑③2341万6000円

▽市原市＝①特別養護老人ホーム②特別養護老人グリーンライフ・ネクステ③1354万8000円

▽千葉市＝①介護老人保健施設おゆみの③1218万円

介護福祉空間整備交付金で1次内示

厚労省

厚生労働省は1日、2025年度の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の1回目の内示を行った。千葉県関係は、県に19件・2億2547万2000円、千葉市に3件・2749万4000円、船橋市に3件・2316万6000円、柏市に3件・1835万8000円が配分されている。

内示の概要一覧は次の通り。

〔▽所在地＝①種別②名称③内示額〕

■スプリンクラー整備

▽成田市＝①有料老人ホーム②ういず・ユー成田ホーム③205万8000円

■大規模修繕